

KYFA 2025年度 第36回九州クラブユース(U-18)サッカー選手権大会要項

1. 主 旨 日本将来を担うユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチーム(U-18)の普及と発展を目的とし、各団体の協力を得て、九州クラブユースサッカー連盟登録チームが参加する大会として実施する。
2. 名 称 KYFA第36回九州クラブユース(U-18)サッカー選手権大会
(兼第49回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会九州地区予選)
3. 主 催 (一社)九州サッカー協会、九州クラブユースサッカー連盟
4. 主 管 九州各県サッカー協会、九州各県クラブユースサッカー連盟
5. 日 程 タウンクラブラウンド 2025年4月19日(土)～5月18日(日)
決勝トーナメント 2024年5月24日(土)～6月15日(日)
6. 会 場 西南学院大学田尻グリーンフィールド、オクゼン不動産スタジアム、グローバルアリーナ、福岡フットボールセンター、三菱ケミカルチャレンジ広場(福岡県)、佐賀市健康運動センター(佐賀県)、熊本県民運動公園、エコパーク水俣(熊本県)、なごみの里運動公園、国見総合運動公園、島原市営陸上競技場(長崎県)、杵築市営サッカー場、平成令和の森スポーツ公園陸上競技場、大分県サッカー協会人工芝、クラサスサッカー・ラグビー場Dコート(大分県)、西都西地区運動場(宮崎県)、ユニータ(鹿児島)、金武町陸上競技場(沖縄県)
ほか
7. 出場資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第2種加盟登録し、なお且つ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に2025年5月10日までに加盟登録したチームであること。
 - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 3) 2007年(平成19年)4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームは、15名以上の選手でチーム構成され、そのうち11名以上は(公財)日本サッカー協会第2種加盟登録選手であり、なお且つ2007年4月2日から2010年4月1日までの出生者を対象とする。
 - 5) 出場チームの同一下部組織第3種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)をせず第3種登録選手のまゝの出場を認める。但し、同一下部組織第3種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。
また、同クラブ内に同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 6) 登録選手は必ず全員が傷害保険に加入していること。
 - 7) 追加及び移籍選手は(公財)日本サッカー協会発行の移籍規定に基づき出場することができる。但し、本大会中に他の出場チームより選手登録された移籍選手は出場することができない。
8. 競技方法
 - 1) タウンクラブ9チームによるタウンクラブラウンド、Jクラブ9チームおよびタウンクラブラウンド上位5チームの14チームによる決勝トーナメントを行う。
 - 2) シード順については、別途定めるシード決定方法により決定する。
 - 3) ルールは(公財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2024/2025」による。
 - 4) 試合時間は、すべて90分(ハーフタイム15分)とし、競技時間内に勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する
 - 5) 警告・退場
 - ①大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。なお、タウンクラブラウンド中の累積は、決勝トーナメントに持ち越さない。
 - ②本大会は、日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会において決定する。
 - 6) メンバー表は、試合開始60分前に会場本部へ3部提出し、交代はメンバー表に記載された最大14名選手の交代要員の中から7名を認める。試合中の交代回数を3回までとする(1回に複数人を交代することは可能)。尚、ハーフタイムでの交代は、交代回数に含まれない。また、GKが負傷した場合に限り交代枠7名の範囲内で4回目の交代が認められる。さらに、脳震盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の

交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

尚、各試合のメンバー表提出後から試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、メンバー表の内容を変更することができる。

- 7) 試合開始60分前に、本部にてユニフォームチェックを行う。その際、ユニフォームは正・副の両方を用意すること。ユニフォームの前面・背面には番号をつけること（GKを含む）。番号は、原則としてエントリー時の参加申込書に登録された選手固有の番号とするが、止むを得ない場合は申し込み後の番号変更を認める。その他詳細は、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規定」に則る。
- 9) ユニフォームに表示する広告は、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- 10) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。
- 11) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- 12) チームスタッフ及び選手の登録はスタッフ5名以内、選手は15名以上25名以内とする。
- 13) GKの負傷退場などにより、緊急避難的にFPがGKに代わる場合については、他の競技者等と区別する色の服装であるならば、その競技者の番号等の表示を義務付けない。
- 14) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
 - ① 試合前及び試合中に、落雷の発生並びに発生可能性がある場合は、当該試合の審判員の判断により即座に試合を中断する。但し、これについて大会本部（競技責任者他）が助言できるものとする。
 - ② その後、雷活動（雷鳴、雷光）が収まった場合は20～30分後を目安に再開する。
 - ③ 再開または中止する場合は、次の通りとする。
 - ・前半戦途中に中断した場合は、中断時の状態（選手は中断時の選手）から残り時間を再開する。
 - ・前半が終了している場合および後半戦途中に中断した場合は、試合再開を行わず、中断時の結果により勝敗を決する。なお、同点の場合は抽選とする。
 - ・荒天等で試合の開催が困難な場合は、原則として抽選にて勝敗を決定する。
- 15) その他
 - ① ベンチへの入場は当日に登録されたスタッフ5名、選手は25名以内とし、それ以外は入れない。
 - ② チームベンチは、会場本部席からピッチに向かって左側ベンチを組み合わせた左側に表記されているチームとし、対戦チームを右側とする。
 - ③ 試合会場での負傷の処置については、当該チームにて行うこと。

9. 表 彰 優勝、準優勝、および第3位～第5位チームを表彰する。

10. 参 加 費
 - 1) 試合数に応じて参加費を決定する。8,000円／1試合
 - 2) 参加費は自チームの最終試合終了後、試合数に応じた参加費を1週間以内に振り込むこと。
振込先 九州クラブユースサッカー連盟 理事長 平山 勇
福岡銀行 筑紫支店 普通預金 0631361

11. 参加申込 所定の「申込書」に必要事項を記入し、下記へ申し込みのこと。
(締め切り：5月1日（木）必着)
九州クラブユースサッカー連盟 U-18大会事務局 樋口 智洋
E-mail: t.i.higuchi@gmail.com

12. 組合せ抽選
 - 1) 大会運営委員会事務局にてシードポイントに応じて組み合わせを決定する。
 - 2) ポイントが同率のチームは、事務局による抽選または地域性の考慮により決定する。

13. そ の 他
 - 1) 審判は開催県協会に依頼する。
 - 2) 最終日に閉会式・表彰を行う。
 - 3) 試合開始60分前に本部役員・審判員および両チームの「監督」または「ベンチスタッフ」によるマッチコーディネーションミーティングを行う。
 - 4) 本大会の上位5チームは、「第49回日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会」へ九州代表として参加する権利と義務を有する。
 - 5) 各試合の競技責任者は、試合結果を試合終了後速やかに大会事務局へ報告すること。